

京都路地入

Kyoto
Dori





京都はこのところ、夕立になる日が多く、
大雨注意報が発令されたりしています。
今日は降らないといいのだけど、雲が怪しい。



長刀鉾はメインストリートにあるので、提灯の
スポンサーも有名どころが揃っているようです。
提灯は宵山の間だけ、巡行の時はありません。



四条通りが歩行者専用になるのは、宵々山から。



長刀鉾を東に見て、振り返ると函谷鉾と月鉾が見えます。まだ少し日暮れには時間がありますが、提灯に灯が入りはじめました。そぞろ歩いて見ましようか。



山と鉾の違いって大きさではなくて、中心に生木を飾ってあるのが山です。山だから木が生えてるんですね。



雨、大丈夫そうですね。





飛行機が。



室町通りに入って菊水鉾。これくらいの、
周りがまだ明るくて、提灯の灯がぼーっと
灯って見える時間帯が一番好きかも。



ぼんらご苦労はんです。おっきい子とちっちゃい子が
一緒になんかするって、この祭りの時ぐらいのものか
もしれません。ご近所どおし顔合わせたり、近所の子
の成長を見たり。祭りってそういうもんですよね。



これも楽しみですけど。

一説によると、かき氷のシロップって味は全部おんなじで色だけ違うんだ、なんてこと聞いたんですけど、ここは違うんでしょうね。きっと。わざわざフルーツジャムって書いてあるし。



うわー、人が増えて来た。混んで来た。
今日は宵々山なんで、まだましなはずなんですが。



浴衣姿の外人さんをたくさん見かけました。
スタイルのいい人が浴衣着ると、却って変、なのは
ご愛嬌ですかね。
でも、みんなすごく嬉しそうに笑ってはる。



この期間は会所を巡るのも楽しみの一つなんですが、
今日はいささか時間がないので、指を加えて
通り過ぎるだけです、、、が、タダほど高いものはない。
気に入ります。



辻の角々に提灯が上がっていて、この提灯の間を
通って行くごとに、ああ、なんか違うところ入って
行くんやあ、って気持ちになります



霞天神山の会所に飾ってありました。三十六歌仙だそうです。上は急流の鮎かな。季節ものですね。どっかでは粽やのうて鮎饅頭売ってはったなあ。ちょっと苦手なんですけど、あれ。



江戸時代のお雛さん。鼻がしゅっとしたはります。

壽

光
正
九
九
一



壽

八十八

松の房と友と

素あめの宿たれを

糸代此にぞり也

ふり久ころにる

小川智光
八十八

壽

八十五

壽

本



ちまきやら安産お守りを勧めるわらべ歌を歌ってはりました。
かわいいやらじょうずやらで、おじさんはもうメロメロです。
でも、もうちょっと回ってからにしようかなあ。



こんな会話が耳に入って来ました。

「今日、東京から初めて京都に来たんだよお。」

「そうですかあ。こんな暑い日に、わざわざようおこしやす。」

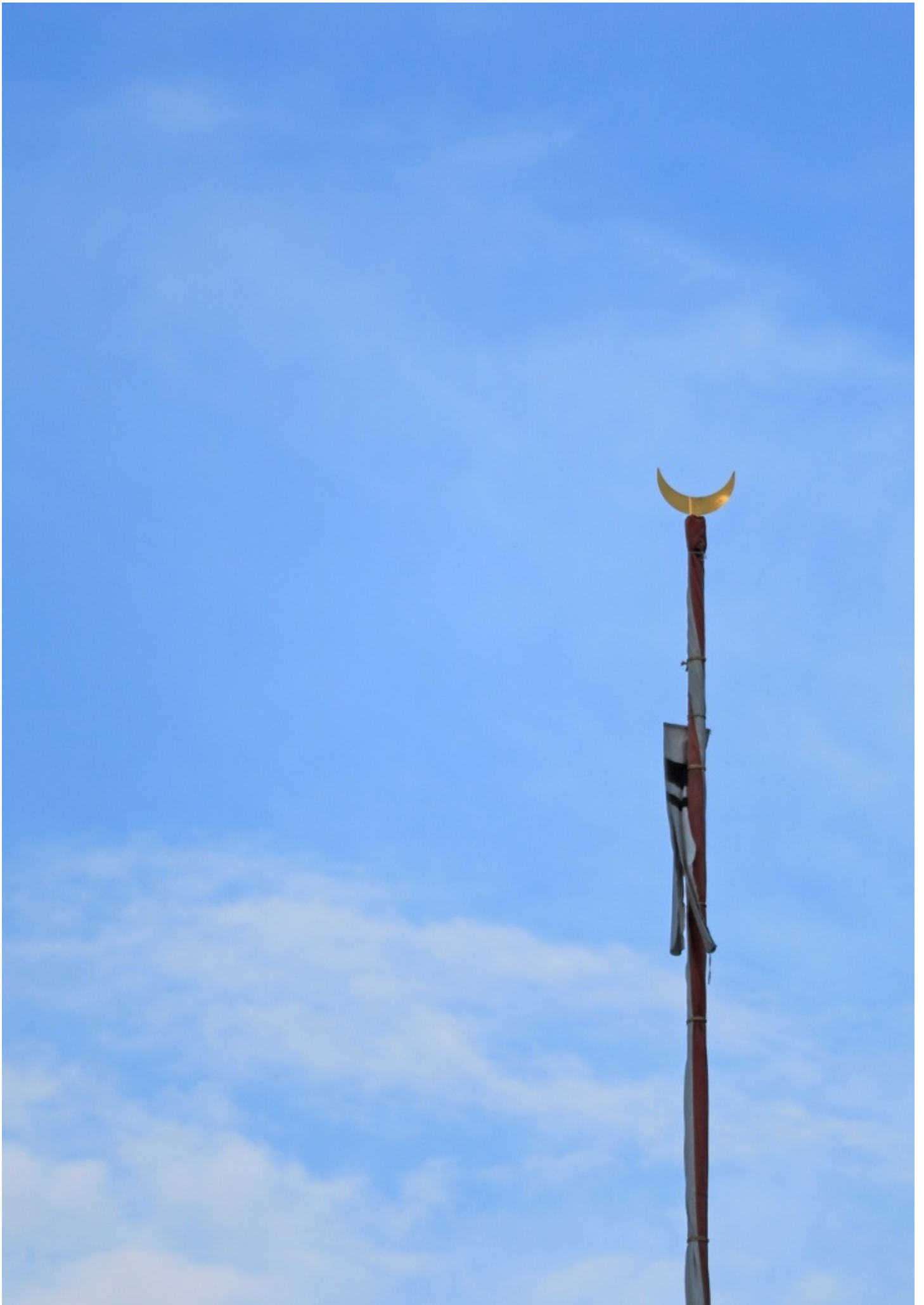
京都人、ひとこと多いです。





町によって、会所の雰囲気もまちまちです。
ときどきめっちゃ怖そうなおばあちゃんが睨み
きかしてるところもあります。別に怖い人や無い
んですけどね。









だいぶ暮れて来ました。ちょっと家族で夕食に行きます。



あてにしていたお店が4月に閉まっていました。
金曜日なのでただでさえお店が混むのに、この人出
なので、もうここしか無い。京都人御用達の店。

イノダコーヒー。

今時のカフェではなくて、ほんまのかふえって言え
るの、もうここぐらいです。



満腹して地上に上がって来たら、えらいことになっていました。歩道は一方向にしか歩けません規制がかかってる。
お巡りさんほんまに大変やわ。



巡行もいいけれど、近くで観れてお囃子も聞ける
宵山は、また別の楽しみがあります。
ものすごく蒸し暑くて、人が多くて体力勝負ですが。













あ、もうあかん。
なんという可愛さ。観念してちまき購入です。
同じような人が何人もいましたけれどね。
四条通りの銚は、日が暮れる前に売り切れたりする
みたいです。が、路地の方は大丈夫です。















夜はまだまだこれからですが、十分満足したので
今夜は帰ります。
後祭りの方も、ちょっとみてみようかなあ。

真下魚名の既刊

[カメラ散歩 夏待ち](#)

[Trabelogue ep.14 La Collina](#)

[京都路地入-Kyotologie- 旅の音](#)

[Trabelogue ep.13 東京](#)

[春の野を行く](#)

[Trabelogue ep.12 桜咲くみち](#)

[京都路地入-Kyotologie- 学校の桜](#)

[passer un après-midi 14](#)

[コトノコト II](#)

[コトノコト](#)

[京都路地入-Kyoutologie- 雪 嵐山](#)

[Essai](#)

[からくれないに V](#)

[からくれないに IV](#)

[からくれないに III](#)

[からくれないに ni](#)

[からくれないに](#)

[林檎の樹の下で](#)

[Travelogue ep.11 青い森の国へ](#)

[晩夏を探して II](#)

[京都路地入-Kyotologie- 八朔](#)

[京都路地入 -Kyotologie - 前祭](#)

[Flower Garden III Hydrangea](#)

[Flower Garden III](#)

[お散歩カメラ](#)

[京都路地入-Kyotologie- 軒の下ガーデン](#)

[Travelogue ep.10 ランチに間に合えば](#)

[たそ彼時まで](#)

[京都路地入-Kyotologie- 鴨川](#)

[passer un après-midi 13](#)

[梅催い、晴れ](#)

[京都路地入-Kyotologie- 二条通](#)

[passer un après-midi 12](#)

[京都路地入-kyotologie- えべっさん](#)

[京都路地入-kyotologie- 京都駅0番線](#)

[le temps](#)

[京都路地入-kyotologie- 御所一般公開](#)

[Travelogue ep.9 ここのPizzaは出前を頼めない](#)

[京都洛以外-Kyoto Lucky guy 2](#)

[Travelogue ep.8 タルトまで60km](#)

[京都路地入-kyotologie- 萩を巡りて](#)

[Travelogue ep.7 晩夏を探して](#)

[passer un après-midi 11午後の過ごし方](#)

[京都路地入-kyotologie 祇園祭 後編](#)

[京都路地入-kyotologie 祇園祭](#)

[京都洛以外-kyoto Lucky guy 三室戸寺](#)

[京都路地入-kyotologie 一保堂](#)

[京都路地入-kyotologie 無鄰庵 茶室](#)

[京都路地入-kyotologie 無鄰庵](#)

[京都路地入-kyotologie 吉田山](#)

[サマータイム・ブルーズ2](#)

[京都路地入-kyotologie 一条通](#)

[桜守りの庭](#)

[後編](#)

[Travelogue ep.6 嵐電 後編](#)

[Travelogue ep.6 嵐電](#)

[梅催い、雨模様](#)

[「passer un après-midi 10 午後の過ごし方」](#)

[冬の手紙 2](#)

[冬の手紙](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+4.5](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+4](#)

[iliminaria 2](#)

[iliminaria](#)

[Flower Garden II](#)

[Travelogue ep.05 山へ行く](#)

[Flower Garden](#)

[Travelogue ep.04 蓼科へ](#)

[passer un après-midi 9 午後の過ごし方」](#)

[Monochrome](#)

[passer un après-midi 8 午後の過ごし方」](#)

[passer un après-midi 7 午後の過ごし方」](#)

[空と菖蒲と、蓮と](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+3<](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+2](#)

[Travelogue ep.03 近つ淡海](#)

[passer un après-midi 6 午後の過ごし方」](#)

[Photo 「空と窓と、京都水族館はペンギンで一杯です」](#)

[「passer un après-midi 5 午後の過ごし方」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+1」](#)

[Photo 「花水硝」](#)

[「passer un après-midi 4 午後の過ごし方」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou」](#)

[「passer un après-midi 3 午後の過ごし方」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです Qu」](#)

[「passer un après-midi 2 午後の過ごし方」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです nYa」](#)

[「passer un après-midi 午後の過ごし方」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」](#)

[「Travelogue ep.02 桜巡り」](#)

— 僕カノシリーズ —

[「僕が彼女に殺された理由（わけ）」](#)

[「僕と彼女の選択の事由（わけ）」](#)

[「僕と彼女はそれしか答えを見つけられなかった」](#)

[「僕と彼女はそれでも答えを探し続ける」](#)

[「僕と彼女と複雑な関係者たち」](#)

[「僕と彼女と単純な関係式」](#)

[「僕と彼女と校庭で」](#)

[「僕と彼女と校庭で 夏」](#)

[「僕と彼女のアリア」](#)

[「黄金の麦畑」 1.Largo](#)

[2.Allegro molto](#)

[3.Adajo](#)

[「黄昏の王国」](#)

[イーリアス編](#)

[アリスア編](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mu」](#)

[「Travelogue ep.01」](#)

[Photo 「Hina」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです itu」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです yo」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mi」](#)

[Photo「bleu, jaune, vermillon」](#)

[Photo「H.45」](#)

Photo「Fly me to Paris I～XIV」

[Photo「祇王 こげのころも」](#)

[Photo「空と雨と6月と」](#)

小説

[「ネガティブズ2」](#)

[「ネガティブズ」](#)

[Photo「空と僕と自転車とni」](#)

[Photo「空と僕と自転車と」](#)

[Photo「空と椿と木蓮と、そして花水木」](#)

[Photo「空と雲と、ぜんぶ鳥のいたずら」](#)

[Photo「空と雲と、ときどき春の野に行く」](#)

[Photo「空と月と、夜桜デート」](#)

[Photo「空と木と、ときどきの梅暦」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです ni」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです」](#)

[Photo「空と木とたまに月」](#)

[Photo「空と雲と、ときどき月」](#)

[Photo「夢みる桜」](#)

— その他 —

[傘がない](#)

[夕暮れの赤ちょうちん](#)

[いもうと](#)

[サマータイム・ブルーズ](#)

[危険なドライビングマジック](#)

[デフラグメント](#)

[インフルエンス あのころの僕たち](#)

[花舞い、名残り雪](#)

[詞画集「ただ憧憬だけを」](#)

[画集「彼と彼女の表紙画集」](#)